

皆既日食

奄美支部長 伊藤 俊一



一年以上前から市民協... 皆既日食は、奄美、トカ...

父の教え

総務委員会副委員長 深野木 信



本年二月、突然に父が... 父の教え... 父の教え...

工事委員会活動について

工事委員会副委員長 鶴留 政博



今年度、工事委員会... 工事委員会活動について...

模なライブなども鑑され... 皆既日食... 皆既日食...

父の教え... 父の教え... 父の教え...

工事委員会活動について... 工事委員会活動について...



追憶

労務委員会副委員長 山下 理



追憶... 追憶... 追憶...

エゴを減らしエゴを増やす

研究開発委員会副委員長 牧迫 英敏



エゴを減らしエゴを増やす... エゴを減らしエゴを増やす...

朝一番の汽車で鹿屋駅... エゴを減らしエゴを増やす... エゴを減らしエゴを増やす...

木造住宅耐震改修助成事業

当協会では、木造住宅の耐震改修を促進させる... 木造住宅耐震改修助成事業...

Table with 4 columns: 延べ床面積, 診断費用, 依頼者負担, 当協会補助. Rows show different area ranges and their corresponding costs.



▲平成21年度通常総会〈担当:総務委員会〉(5月22日)

協会の動き



▲労働安全衛生規則(定場等関係)改正による説明会
〈担当:労務委員会〉(5月12日)



▲平成21年度通常報会懇親会〈担当:総務委員会〉(5月22日)



第21回集団献血〈担当:労務委員会〉
(7月10日)



▲売り上げ改善住宅及び総合評価方式の研修会
〈担当:総務委員会〉(5月13日)

- 協会のこれからの主な行事予定**
- 八月
 - 県下工業高校先生方との協議会(四日)
 - 労務委員による安全パトロール(五日、木造)
 - 労務委員による安全パトロール(二六日、鹿児島市内)
 - 店社安全衛生担当者研修会(二六日)
 - 鹿児島市との協議会
 - 鹿児島県との協議会
 - 九月
 - 役員会
 - 各委員会
 - 建築の日ポラテティア
 - 建築関係技術者研修会(九月十日、奥土木部主催)
 - 現場所長研修会
 - 高校生現場体験学習(九月二日)
 - 十月
 - 建築専門業団体との協議会(七日)
 - かこしま住まいと建築展(二二・二三日)
 - 経営者講習会(二四日)
 - 第四回ゴルフ大会(二九日、鹿児島CC)
 - 鹿児島市との建築積算に関する協議会
 - 鹿児島県との建築積算に関する協議会
 - 十一月
 - 合同安全パトロール
 - 年末年始労働災害防止強調期間説明会
 - 十二月
 - 役員会
 - 自民党県議団建設問題調査会との協議会
 - 一月
 - 建築四団体新春合同賀詞交歓会(四日)
 - 安全祈願祭・第三三回安全大会(二二日、護国神社)
 - 二月
 - 国土交通省九州地方整備局鹿児島管轄事務所との意見交換会
 - 現場見学会
 - 建設業無災害運動月間説明会
 - 三月
 - 各委員会
 - その他
 - 建築四団体小委員会
 - 建築協会の親会と青年部会との協議会
 - 低層住宅工事安全対策検討会議(建築防主権)
 - 木造住宅耐震診断(七・一二月)

住宅瑕疵担保履行法
施行日と引渡し時期に注意しましょう。

- 資力確保措置の義務付け → 平成21年10月1日から
- 保険法人の指定および紛争処理 → 平成20年 4月1日から



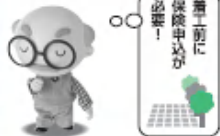
法律のうち保険法人の指定および紛争処理に関する規定は平成20年4月1日から、資力確保措置の義務付けに関する規定は平成21年10月1日から、それぞれ施行されます。

新築住宅の売主等は、平成21年10月1日以後は、各基準日(毎年3月31日と9月30日)において、その基準日前10年間に引き渡した新築住宅の戸数に応じて資力確保措置を講じておく必要があります。

経過措置として、平成21年10月1日の施行日から10年を経過するまでの間は、施行日から各基準日までの間に引き渡した新築住宅の戸数に応じて資力確保措置を講じておけばよいとされています。

ポイント 保険加入の準備

保険加入には基礎や躯体などの工事中に保険法人の検査を受ける必要があるため、着工前に申し込んでおくことが必要です。また、工期の延長や売れ残りにより引渡し時期がずれ込む可能性も考慮しておくことをおすすめします。



保険加入、供託が済んだ後も年2回の届出が必要です。

建設業者は許可を受けた国土交通大臣または都道府県知事に、宅建業者は免許を受けた国土交通大臣または都道府県知事に対し、年2回基準日(3月31日と9月30日)における保険契約の締結及び保証金の供託状況を届け出なければなりません。この届出を行わない場合、基準日から50日目以降、新築住宅の請負契約や売買契約を新たに締結することはできなくなります。



届け出ない場合、新たな売買契約等ができなくなります。

委員会構成

会長	前田 正人	横村 満昭
副会長	小林 正義 中村 明人	

委員会	担当副会長	委員長	副委員長	委員
総務委員会	小林 正義	川井田 哲	南 明人 深野 木信	伊藤俊一・内村文泰・久徳博文・芝 辰明 田原清治・濱田信行・福地 眞・吉見忠通 (8名)
工事委員会	横村 満昭	内村文泰	岩澤英司 鶴留政博	梅木一宏・川井田哲・久徳博文・千原 弘 富田 茂・中山 太・野元善文・萩原秀俊 山下 理 (9名)
労務委員会	中村 明人	吉見忠通	野元善文 山下 理	内門 一郎・川崎清弘・鶴留政博・富田 茂 中山 太・萩原秀俊・濱田信行・牧迫英敏 水口照美・村中義秀 (10名)
研究開発委員会	中村 明人	福地 眞	梅木一宏 牧迫英敏	岩澤英司・内門 一郎・川崎清弘・千原 弘 深野 木信・水口照美・村中義秀 (7名)
編集小委員会	小林 正義	川井田 哲	南 明人 深野 木信	内村文泰・福地 眞・吉見忠通 (3名)
耐震改修促進小委員会	中村 明人	吉見忠通	梅木一宏 牧迫英敏	川井田哲・千原 弘・深野 木信・水口照美 (4名)
工事小委員会	横村 満昭	内村文泰	岩澤英司 鶴留政博	久徳博文・富田 茂・中山 太・萩原秀俊 山下 理 (5名)

きつかけをつくるために

（社）鹿児島県建築協会青年部会 部長 吉満 祐市



おかげさまで、平成二十一年度も総会を無事に終了して、スタートすることができました。これもひとえに本会（親会）の皆様や、関係各位のご指導ご鞭撻によるものと誠に感謝申し上げます。

今年度の青年部会は、会員研修委員会と活動委員会に力をいれ、会員のスキルアップを見込んだ事業を実施していただくと考えています。特に住宅建築でのエコ

対策として太陽光発電の勉強には昨年より取り組んでまいりましたが、住環境のエコに繋がる材料としての見出し方や組み合わせをさらに勉強していかなければならないと考えております。それらは、特別な値段や技術の必要なものではなく、汎用性のある材料を使った建築事例として実施され、研修していきたいと考えております。

これらの研修活動が各会員企業にとって、さらなる事業推進のきっかけとなるために、色々な方面から取り組めればと思っております。未来を担う青年達にきつかけをつくってください。

八名で構成されています。県内のあらゆる地域から輩出していただいた部会員は、鹿児島県における建築業の未来のために、業界を取り巻く課題への対応や事業推進への研修、会員個人としての研鑽やスキルアップ、会員相互のネットワーク作りや親睦等を行い、将来に希望をもつて活動して希望をもちます。ぜひ、まだ未加入の本会（親会）会社であられましたら、青年部会入会をきっかけとして伸びていく人材を輩出していただければと思っております。未来を担う青年達にきつかけをつくってください。



委員長 田島 功輔

視察一ですが、今年度は活動委員会と連携して合同での熊本研修を行う予定です。

昨年、今年度は出席者が少なかったようです。今年度はなるべく多くの参加方をよろしくお願いいたします。また当委員会でも会員の皆さんが参加したくなるような興味深い事業を計画していくつもりなので、今年度も皆さんのご協力、ご指導をよろしくお願いたします。



委員長 久永 徹郎

本年度がスタートして、四ヶ月、活動委員会の目的は前年度同様の「地域活性化と発展の為に新しい分野への

の取り組みや自身や自社に役立つ活動を行う」とし、活動内容のキーワードとして、「環境・ECO・危機管理」を挙げさせていただきました。その事業として「光と風を考えた家づくりの学習会」、「YKK AP 八代工場見学会」及び「希少価値建築物見学会（熊本城・熊本大学）」の開催を企画し、八月二十七日・二十八日に実施予定です。今回の事業は会員相互の交流をもつと深め、しっかりとした技術や手法を学ぶためにも会員研修委員会と合同で企画いたしました。このように我々自身が組織を横断的に活用し、会員のメリットを見いだすことにより、外部へも自信を持って我々の活動内容を発信でき、そのことが会員増加にも繋がると考えております。その他にも「耐震性」、「維持管理・更新の容易性」など、様々な基準のクリアや計画の策定が必須となる「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」を学ぶための「長期優良住宅に関する学習会」の開催を九月に、十月には昨年行った「青少年育成事業「09かこしま住まいと建築展」学生招待事業」も行う予定です。厳しい市場の状況ではありますが、それを打ち破るのきつかけ作りになる活動を行って参りたいと思っております。より一層のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

「棟上げへ行く」とは、棟上げと言った昔からの風習を残していく為や、棟上げを盛り上げていく為に作ったブログです。鹿児島島の新築に関してもまた棟上げが多々行っています。地域によりましては、色々な棟上げが有ります。今回のブログにはグループマップを使って地図を貼り付ける事や、棟上げの様子や写真も貼り付ける事も可能です。所定の登録用紙を使い、事務局より情報発信してまいります。

「所在地マップ」は、会員の所在地がグループマップに貼り付けてあります。会社の連絡先やURLなども掲載出来ます。

この二つをパナールに追加した事により一般の方に協会ホームページアクセス率アップにつながると思っております。本年度の活動としましては、一般の方へのアクセスを多くしていただく為の仕掛けをしていきたいと思っております。その為には、会員からの情報（棟上げの情報）を多く出していただく事が第一だと考え、勉強会などをしていきたいと思っております。



委員長 田上 俊介

昨年度は初めての経験で戸惑う場面も有りました。四月の定時総会及び懇親会に始まり、一月に行われましたレクリエーション及び懇親会などの事業、ホームページにも「二〇〇〇誌」「協会だより」の掲載や「会員手帳」の更新など様々な活動を行いました。微力ではありますが、協力をお願いいたします。今後ともご指導を宜しくお願い申し上げます。

平成二十一年度も多数の事業を予定しております。四月の定時総会及び懇親会を始め、「会員手帳」の更新、「二〇〇〇誌」「協会だより」のホームページ掲載など様々な事業に取り組みたいと思っております。より良い事業が出来るように邁進してまいります。今後ともご指導を宜しくお願い申し上げます。

ながらなんとか無事に終えることが出来ました。誠に有難う御座いました。また、定時総会及び懇親会にも親会からも多くの出席を頂き有難う御座いました。

今年度の青年部会は、会員研修委員会と活動委員会に力をいれ、会員のスキルアップを見込んだ事業を実施していただくと考えています。特に住宅建築でのエコ

対策として太陽光発電の勉強には昨年より取り組んでまいりましたが、住環境のエコに繋がる材料としての見出し方や組み合わせをさらに勉強していかなければならないと考えております。それらは、特別な値段や技術の必要なものではなく、汎用性のある材料を使った建築事例として実施され、研修していきたいと考えております。

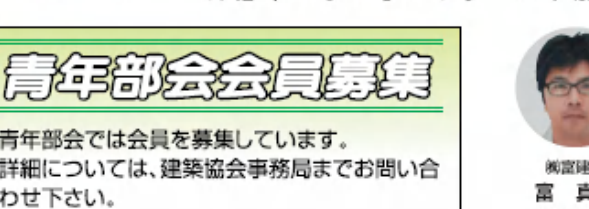
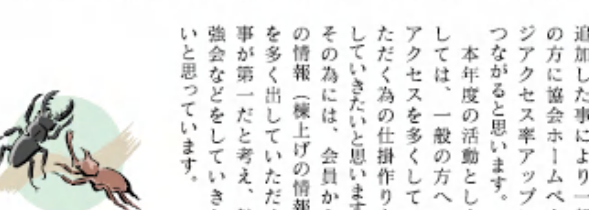
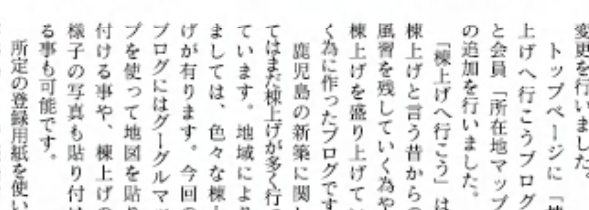
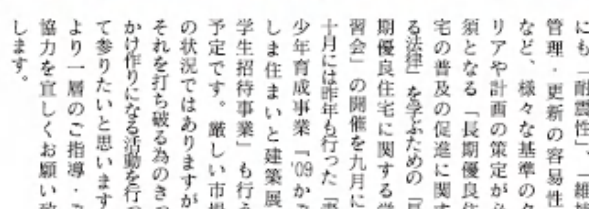
これらの研修活動が各会員企業にとって、さらなる事業推進のきっかけとなるために、色々な方面から取り組めればと思っております。未来を担う青年達にきつかけをつくってください。

八名で構成されています。県内のあらゆる地域から輩出していただいた部会員は、鹿児島県における建築業の未来のために、業界を取り巻く課題への研修、会員個人としての研鑽やスキルアップ、会員相互のネットワーク作りや親睦等を行い、将来に希望をもつて活動して希望をもちます。ぜひ、まだ未加入の本会（親会）会社であられましたら、青年部会入会をきっかけとして伸びていく人材を輩出していただければと思っております。未来を担う青年達にきつかけをつくってください。

視察一ですが、今年度は活動委員会と連携して合同での熊本研修を行う予定です。

昨年、今年度は出席者が少なかったようです。今年度はなるべく多くの参加方をよろしくお願いいたします。また当委員会でも会員の皆さんが参加したくなるような興味深い事業を計画していくつもりなので、今年度も皆さんのご協力、ご指導をよろしくお願いたします。

本年度がスタートして、四ヶ月、活動委員会の目的は前年度同様の「地域活性化と発展の為に新しい分野への



青年部会会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。



委員長 高 真也 活動委員会

ようしく お願いします！

新入会員



定時総会懇親会(平成21年4月24日)

